

宇多津国際交流会 UI-Network

Utazu International Exchange Network

住 所	〒769-0210 綾歌郡宇多津町 1884-9
電話番号/FAX 番号	(090) 8280-0138 / FAX (0877) 49-0001
代 表 者	代表 平田 景子
実 務 担 当 者	プログラムコーディネーター 平田 景子
連 絡 先	(090) 8280-0138
設 立 年 月 日	1994年4月1日
構 成 員 数	会員制度は休止し、関心ある人は誰でも参加、参画できる。
ホ ー ム ペ ー ジ	-
E - m a i l	utazu@tagengolabo.com
活 動 対 象 国	主にアメリカ、イギリス、フランス、中国、韓国。その他、必要に応じて対応可能。
国内の主な関連団体	宇多津町まちづくり課、宇多津町日本語サロンわくわく
外国の姉妹・友好団体	
刊 行 物	執筆協力刊行物：「自治体がひらく日本の移民政策～人口減少時代の多文化共生への挑戦」毛受敏浩氏編著（公益財団法人日本国際交流センター 執行理事）の第三章「草の根の経験～外国人受け入れの現場から」にて、『「知」と「技」で地域を動かす外国人パワー』と題して執筆（平田景子）
設 立 目 的	宇多津町およびその周辺地域のグローバル化に伴う「国際理解教育の推進」と「世界に通用する人材の育成」および「世界に開かれた活力ある地域づくりの推進」に寄与することを目的に設立。
構 成 員 資 格	参加資格：本会の主旨・目的に賛同する個人及び団体
活 動 の 特 徴	設立当初から、うたづっ子のための国際理解教育を活動の柱として年齢層に合わせた事業（グローバルセミナー、外国語講座、多文化教育、スタディ・ツアーなど）の実施を行い、様々な分野で活躍できる人材を輩出してきた。現在は、国際交流に関する相談や子供たちへの国際理解およびマナー教育、多文化共生社会の中で生きる外国ルーツの子供たちへの支援に力を注いでいる。 2019年4月より外国人住民や観光客が集い、相談や交流、日本語学習ができる日本語サロンを開設。2020年4月より宇多津町に協力し、文化庁事業における日本語教室開設に向けて試験運営をし、2023年6月より宇多津町の補助事業として「宇多津町日本語教室」を開室。外国人住民人口が増加する宇多津町の多文化共生社会の一翼を担う。
主 な 国 際 交 流 活 動	<p>【国際交流及び多文化共生に関するご相談、カウンセリング、コーディネート等】 国際理解教育推進、多文化共生事業、国際交流事業の企画・運営・実施、スタディ・ツアー、ホームステイ受入れ等、必要に応じて企画、コーディネートを致します。（有料）</p> <p>【国際交流及び多文化共生に関する研修等】 国際理解教育や国際交流、多文化共生についての研修やワークショップ等の企画、運営、講師の派遣を致します。（有料）</p> <p>【過去の主な実績】</p> <p>①1997年、UI-Kids Club 設立。「宇多津っ子グローバル化5カ年計画」を実施し、米国人英語教師と共に2歳から15歳までの子供たちの国際理解教育に尽力。国際人としての教養力や外国に対するマナー、英語力の向上に貢献。在籍数：総計150人（2002年修了時）</p> <p>②2001年、国際会議「アジア・パシフィック・ユースフォーラム（APYF）」誘致・開催（主催：国際交流基金アジアセンター、国際文化会館）</p> <p>③グローバルセミナー、グローバル讃岐人講座企画・実施（9カ国、35回）</p> <p>④外国語講座開講（英語、中国語、フランス語）</p> <p>⑤日本語講座、日本語教師派遣（対象：定住外国人、留学生等）</p> <p>⑥スタディ・ツアー（中国）</p> <p>⑦ホームステイ受入れ（ドイツマンドリンオーケストラ、韓国芸術団、米国ACYPL派遣団、APYF派遣団 他）</p>
そ の 他 の 情 報	

活動写真
2023 上半期

宇多津町日本語教室の運営 (2023.6~)
/ 宇多津町日本語教育事業 (補助事業)



毎回、自己紹介の練習



日本語学習方法についてディスカッション



災害時の対応について学ぶ



補習授業(日本語能力検定試験)



宇多津町日本語サロンわくわく
/ 宇多津町社会福祉協議会助成

外国人住民のための防災訓練 & 交通安全教室
/ (公財) 香川県国際交流協会助成



外国ルーツの児童への学習指導



非常食体験&昼食交流会



AEDの使い方を学ぶ



防災にほんごを学ぶ



外国人住民との手芸を通じて交流



多文化チーム「UTAZU BOUSAI」結成!



交通ルールを学ぶ